

令和元年度
指定管理者 公募施設

<豊田高等職業訓練校>

審 査 結 果

豊田市指定管理者選定委員会

1 はじめに

令和2年4月から指定管理者公募施設の管理運営を行う指定管理者を選定するに当たり、豊田市指定管理者選定委員会において選定審査を行った。

2 選定審査の概要

(1) 選定方式

指定管理者が施設等を管理・運営するのに必要な指定管理料のみならず、サービスの質の向上に関する審査を要することから、組織体制及び人材確保に関すること、リスク分担能力に関すること、各種提案内容に関すること等を総合的に評価する『公募型プロポーザル方式』により選定した。

(2) 選定審査の方法

選定審査は、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。

書類審査については、指定申請書を始めとして募集要項等で提出を義務付ける書類により、応募資格その他適切な業務執行の確保状況に関する審査を実施した。

プレゼンテーション審査では、事業計画書等に記載する提案事項等に関して応募団体に具体的な説明を求め、質疑応答等を実施した上で、審査を実施した。

(3) 審査日程

日程	内容
令和元年8月23日（金）	応募締切日
令和元年8月26日（月）	公開価格審査
令和元年8月26日（月）～27日（火）	資格審査 業務執行体制等基礎審査
令和元年9月30日（月）	プレゼンテーション審査

4 評価方法

(1) 評価構成要素

項目	配点ウェイト	備考
サービス得点	80%	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス得点加算基準によりプレゼンテーション審査等を経て付与する。 ・市が定める最低基準点（60点）を下回る場合は失格とする。
価格得点	20%	<p>次の計算式により算出する。</p> $\frac{\text{提案最安見積金額}}{\text{当該団体の見積金額}} \times 100$ <p>※小数点以下第3位四捨五入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市予定価格を上回る場合は失格とする。

(2) 総合得点の算出

指定管理者の選定を決定する『総合得点』は、以下の計算式により算出する。

総合得点 = (サービス得点×サービス得点の配点ウェイト) + (価格得点×価格得点の配点ウェイト)

※小数点以下第3位四捨五入

(3) プレゼンテーション審査体制及び配点ウェイト

豊田市指定管理者選定委員会のプレゼンテーション審査委員の構成は以下のとおりである。

プレゼンテーション審査は、選定審査基準書に示しているサービス得点加算基準の評価項目について、普通・標準を「B」として、各委員がS・A・B・C・D・Eの6段階で評価を行った。全体のサービス得点は、各委員の得点に審査配点ウェイトを乗じて合算した。

役職	氏名	備考	配点ウェイト
審査委員長	村林 聖子	学識経験者	30%
委員	野田 洋子		各20%
	高部 弘明		
	竹内 寧		
	脇迫 博文	施設所管課	10%

(4) 市予定価格

7,133,896 円

5 審査結果

	団体名	見積価格	価格 得点	サービス 得点	総合 得点
内 定	職業訓練法人豊田職業訓練協会	6,534,300 円	100 点	68.70 点	74.96 点

<プレゼンテーション審査講評>

・内定した職業訓練法人豊田職業訓練協会は、施設の設置目的・課題を十分に理解した上で、市民に対してPRに積極的に取り組んでいる点が評価された。自主事業の参加者も増加しており、満足度も高い。特に、子ども・若者に対して職人たちの技能・知識の魅力が伝わるような自主事業の展開を期待したい。

以 上